



東陶器

10月号
令和7年10月1日
堺市立東陶器小学校
TEL 236-0036
FAX 236-0020

より深くわかることを求めて

右下の**写真①～⑤**は、2年算数の「ひっ算の仕方を考えよう」という単元の授業の様子です。この単元は、たし算やひき算の筆算の仕方について理解し、確実に計算ができることをねらいとしていますが、単に数の処理として計算の仕方を覚えるのではなく、筆算の手続きが何を意味するのかを深く理解することが大切だと考え、ブロック等の操作を取り入れて学習を進めました。

この時間の問題は、「102-65」の計算の仕方を考えることです。この計算は一の位が2-5で繰り下がりが発生しますが、となりの十の位が「0」なので、百の位から繰り下げなければならぬところに難しさがあります。そこで、ブロックの操作を試みることにしました。

写真①は百の位から10を繰り下げるため、ひかれる数102の100を10個の10に分解しているところです。そのうえで、**写真②**のように10を1つ一の位に繰り下げ、それを10個の1に分解しました。もともとあった2と合わせて、12となりました。これで一の位の計算12-5ができ、答えの一の位が「7」になることがわかります（**写真③**）。次は十の位の計算です。10を1つ繰り下げた90から60をひき、一の位と合わせて答えが37になります（**写真④**）。

上の□の内容が筆算の計算の仕方そのものなのですが、ブロック操作を伴って行うことで、「ひく」という数の処理は「ブロックをとる」という動き（操作）に置き換えられ、目に見えるようになります。また、写真にあるように、どの数をひくのか、どこまでの計算をしたのかがよくわかるように、ひいた数（=とったブロック）は手元にそのまま置くように工夫しています。こうすることによって、計算の仕方を覚えるだけではなく、その意味をより深く理解できるようになります。



サクランボ図



サクランボ図

お金図

筆算

こうした工夫は1つの学年だけではなく、全学年で行うことによって確実に子どもたちの力になっていきます。

左は1年生のたし算の授業です。1年算数のハイライトの1つである「繰り上がり」の学習場面です。9+4の答えは10といくつなのかを考えれば分かりやすくなります。そこでたす数の4を1と3に分けて、その1を9と合わせて10とします。ここでも9と4を色分けしたキューブを操作しますが、分けた1や3がどのキューブなのか、「サクランボ図」のどの数にあたるのかを常に問いかけ、理解を深めるようにしています。

また、左は3年算数のかけ算の筆算の授業です。312×3の計算を、お金の図・サクランボ図・分解した筆算の3つで解いた考えを板書し、その共通点を探りました。その結果どの考えも、312を300と10と2に分けており、答えは300×3と10×3と2×3をたしたものだという点で共通していました。これがまさにかけ算の筆算の計算の仕方であり、学んできたことが新たに学ぶこととつながりました。

他の教科等でも、このように深くわかることを大切にしたいと考えています。

10月の行事予定

1	水	学費振替日 初研 S4下校 13:15 ごろ
6	月	スクールカウンセラー来校日
8	水	委員会活動（前期最終 5校時）
9	木	P T A役員会 19:00～
10	金	芸術鑑賞（5校時）
13	月	スポーツの日（休日） 堺市民オリンピック
15	水	※①6年連合運動会（金岡競技場・野球場）
16	木	1年研究授業 S4下校 13:15 ごろ 1・3は下校 15:00 ごろ
17	金	心臓検診2次（抽出者）13:30～
20	月	スクールカウンセラー来校日 教育相談週間① A4下校 13:45 ごろ
21	火	教育相談週間② A4下校 13:45 ごろ
22	水	教育相談週間③ A4下校 13:45 ごろ
23	木	連合運動会予備日
27	月	スクールカウンセラー来校日（午前中のみ）
29	水	委員会活動（後期第1回 5校時）
30	木	3年研究授業 S4下校 13:15 ごろ 3・2は下校 15:00 ごろ
31	金	6年にんげん学習交流会（5・6校時本校体育館） 3年校外学習（大仙公園等）

※①連合運動会は、順延の場合のみ当日の午前7時15分までにホームページでお知らせします。

※修学旅行については「説明会」は行わず、説明内容をデータ配信します。連運、修学旅行とも、詳しくは6年学年だよりをご覧ください。

→2年 102-65の計算の意味を深く理解します。



①100を10に分解する



②10を1つ一の位に繰り下げる



③一の位の計算5をひく



④十の位の計算60をひく



⑤数カードでも考えてみる

教育目標
○よく考え 主体的に活動する 心豊かな子の育成
○自分大好き ○友達大好き ○学校大好き
子ども一人ひとりのために「学校力」を発揮する教職員
子どもたちの学びを支える笑顔 いっぱいの元氣な教職員
○笑顔で登校し、笑顔で下校する子ども
○感謝の気持ちを言葉で伝えられる子ども

・11月の主な行事

○4日（火）

学費振替日

○6日（木）

5年連合音楽会

○8日（土）

土曜参観

○10日（月）

就学時検診 14:00

1～6年S4

○12・13日（水・木）

6年修学旅行

○14日（金）

土曜参観代休

○26日（水）

初研 S4下校 13:15

※予定は変更することがあります

宿泊学習でつけた力をその次へ

5年生では9月8・9日の2日間にわたって、大阪府立青少年海洋センターで宿泊学習を行いました。保護者の皆様には前日までの準備を始め、当日のお見送りやお出迎えなどにご協力いただき、ありがとうございました。

今回の宿泊学習の目標は「支え合って自分たちで行動しよう」でした。この点を含めた成果と課題について、担任の先生たちに話を聞きました。

成果としてどの先生もあげていたのは、「次に何をするか見通して行動していた」ということでした。各自がしおりを熟読し、2日間の行動のイメージをもって参加できたというのは素晴らしいことです。また、準備から本番までの様々な活動を通して、学級の枠を超えた学年としてのつながりが感じられるようになったとの話もありました。さらに、「宿泊でここまでできたのだから、学校でそれ以下にならないようにしたい」という声も聞かれるようになったとのことでした。

その反面、しおりに書かれていないことについて、その場で考え判断して行動する点は課題だとの話もありました。また、「みんな」のかげに隠れて、「自分」が前に出てこない様子も見られたとの話もありました。この点については、11月の連合音楽会への取組の中でも課題として、みんなで本物の合唱を創り上げていく活動を通して、解決に向かってほしいと思います。

5年生としての1年間もう半分が終わりました。あと半年すれば6年生になります。毎日の学習はもとより、大きな学年行事に目標をもって取り組むことにより、個人として、学年集団として、さらに成長していきましょう。

はとぶえ9月号に掲載された本校児童の作品

きいて きいて
一年

あちゃんかわいい
わらうところがかわいい
あしとてがちっちゃいところが
かわいい
はいはいするところがかわいい
じぶんですわるところがかわいい
おおきくなったら
「あちゃんのときかわいかったよ」
って いってあげる

きいて きいて
一年

ほてるいったで
あとな いえでげえむしたで
あとな ひこうきのつたで
あとな こわいゆめみてん
でもな あさな いいことあった

ゆめのなかで
おかし いっぱいたべてん

さくらを見たよ
三年

ともだちとさくらを見に行つた
ともだちだからたのしかった
こうえんもあつたからあそんだ
さくらのはなびらおちた
もうすぐさくらのきせつはおわり
さくらさんまた来年も見に来るね

せんせいあのね
一年

ぺっとしよつぶにいったよ。
いぬをかいにいったよ。
どのこにするか、わたしがきめたよ。
からだはしろで、みみはちよつとだけしろいよ。
いまはおおきくなったよ。
かわいいよ。



1年

9月の学校生活の様子です。

5年 さあ、海原へ漕ぎ出そう！



1年 砂と関わって、いろいろな気づきを得ていました。



3年 スーパーの販売の工夫について考えをまとめています。



4年 実験を重ねて空気でっぽうの秘密をさがります



6年 炭酸水に溶けている気体は何か、実験で仮説を検証します。



太陽学級 大根・ラディッシュの豊作をめざして畑づくりです



